

<デパートで>

今年はデパート上階の宝飾品売り場から1階に降りて仕事をしてみた。

眼の前は靴下売り場。連日行き交う人を眺めて感心。何と彼女らのお洒落なこと！
“明日にも80よ”という女性は長めのスカートにレギンスにぺちゃんこ靴で爽やか。フリルのスカートに赤いスニーカーの杖の方は帽子も可愛く違和感もない。勿論それ以下の年齢の方々もさりげなく自己演出。その身につけるすべてに配慮がなされている。それはすべてがかように売れている、ということになる。確かに眼の前のレジはいつも列ができていないか。

で、BIZは？ デパートの方は“大丈夫です。必ずヒットします。種はいっぱい蒔きましょう。”と励ましてくださる。“いつまで蒔くんでしょう。”すると、この場所で出展回数を重ねついに大きく売上をのばしたハイジュエリーの話をし、“出展回数ふやしましょうか。”あ～、ハイジュエリーでもこの場所で努力してるんだ。



作品を説明する島田

<原石とストーンパワー>

天然石が生まれるまでには6億年かかると言われている。紀元前の昔から王侯貴族はその石を身につけ邪気から身を護った。世界各地の聖地、パワースポットと言われている場所は鉱物が絡んでいることが多い。地中から出てくる時は他の泥岩などの塊でそのほんの一部分が天然石で、石や岩からはずしたものが原石となる。私が見る原石はコンテナやドラム缶に詰められていて軍手で扱う。素手では手が傷つき裂ける。だから原石をそのままジュエリーに使うことはない。なんらかのトリートメント（手を加える）をしないと肌も服も傷つく。



では、どんな石が自分を護り癒してくれるか。石にはあまり沢山の手を加えない方がパワーが残ると言う。夫々の石の持つ力を書いた本も多く、近年では誕生石などという言葉も生まれた。肝心なのは人の言葉に頼らず、好きな色と石で、さわって心地良くとときには磁石のような不思議な力を感じるものを夫々の感覚で選ぶことのようなのである。

<鳥さんおいで>

狭い庭に蔓延る竹と格闘した。鉋、鋸を求め暗くなるまで戦ったが諦めて庭師に依頼。さっぱりしたついでに簾もきれいにしましょうとホームセンターへ。友人夫妻にぴったり。何してるの？ う～ん、鳥の餌台ってのどうかな。数日後には写真の立派な餌台が設置された。話を聞いていたご主人が自然木で作ってくれた。これで胸毛や羽の美しい鳥たちがゆっくり眺められるかも。

去年の今頃も届けられた薔薇。今年も沢山頂いた。その姿とバスタブに広がる薔薇の一つ一つをすくってはその香りと色にうっとり癒され至福の時だった。一番右の写真は雨上がりの清里ハイキングコース。難度レベルが高く中途断念したが柔らかな新緑と光る苔が美しい。今年も人と自然の恩寵に恵まれた幸せな春でした。



“屋根にお花のある家”

K18WG

パイライト 19.92ct

スピネル 0.07ct

イエローサファイア 0.14ct

エメラルド 0.09ct

ルビー 0.06ct



■夏の甲府展

クレイな アミレット お護り ジュエリーたち

甲府 BIZ ギャラリーにて

7/25(日)～7/31(土)

どうぞお出かけください。